□寺町都市美形成地域の都市美誘導基準チェックリスト（寺院等）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指　導　項　目 | 都　市　美　誘　導　基　準 | 具　体　的　な　内　容 |
| 基　本　方　針 | 伝統的な寺院群の雰囲気をつくり、守り、育てるように努力、工夫する。 |  |
| 建　築物の意匠 | 全　体 | 道路から見える屋根、外壁、軒裏、窓、設備等の形態、材料、色彩等は日本の伝統的寺院景観にふさわしいものとする。 |  |
| 屋根 | 形態　 | 伝統的な和風のこう配屋根（切り妻、入り母屋、寄せ棟等）とする。 |  |
| 材料 | 和瓦（いぶし銀色の桟瓦、本瓦）等又はこけらぶきやひわだぶきを思わせる一文字ぶき（鋼板、化粧鋼板等）とする。 |  |
| 外壁・軒裏 | しっくい、土、板ばり等の和風壁とする。 |  |
| 扉・窓 | 板戸、桟唐戸、連子窓、格子窓等の伝統的様式に基づいた寺院らしいものとする。 |  |
| 塀 | 規　模 | 道路に面する塀の高さはできる限り低くし、圧迫感を和らげる。 |  |
| 意匠 | 全体 | 道路から見える部分の形態、材料、色彩等は、寺院景観にふさわしい築地塀風（瓦屋根付き塗り壁）のものとする。 |  |
| 開口部 | 塀と調和した格子戸、板戸とし、シャッターは用いない。やむを得ない場合でも、伝統的材料（木目調等）を思わせる材料、色彩とし、シャッターケースは外部から見えないようにする。 |  |
| 後退部分 | 門の前面、犬走り等の床面は、石畳、和風陶板、玉砂利の洗い出し等の舗装とする。アスファルト、コンクリート、洋風タイル仕上げ等は避ける。 |  |
| 門 | 寺院としての伝統的な形式の門とする。 |  |
| 木竹の態様 | 道路に面する部分は、できる限り伝統的な寺院景観にふさわしい植栽を行い、潤いのある雰囲気を醸し出す。 |  |
| 大きな木は伐採しない。やむを得ず伐採するときは、これに代わる植栽をする。 |  |
| 案内板、石柱等 | 敷地内に設け、大きさ、デザイン、色調、材質を寺院らしく工夫する。 |  |
| 工作物・建築設備等 | その他の工作物（アンテナ、物干し等）や建築設備（空調屋外機、消防設備、防火水槽、受水槽等）等は、道路から見えにくくする。見える場合は、その意匠、形態、材料、色彩等を寺院らしく工夫する。 |  |